２０２３年９月１４日・第７号・国労千葉地本運輸区統合分会機関紙、発行責任者：竜崎良暢、編集責任者：鈴木冨士夫Ａ

運輸区 とうごう 第7号

当分会内で４受賞！！＋１

機関紙コンクールで

継続は力なり・・？！

今年度機関紙コンクールにおいて、当分会内で４つの機関紙が表彰されることとなりました。内訳は、最優秀賞として①（旧）蘇我運輸区分会ニュース、優秀賞として②（旧）千葉運輸区新聞、佳作として③（新）SOGA班新聞、④（新）運輸区とうごう・・の４紙です。分会再編後新しく発行を始めた③と④にまで、それぞれ「発行し続けま賞」と「継続は力なりで賞」という素敵な？名の賞をいただき、担当者の感慨もひとしおだったようです。

加えて①に関しては、東日本エリア大会の機関紙コンクールでも最優秀賞となり、当日来賓で出席していたエリア本部、武田書記長より直々に表彰されることとなりました。（写真右上２枚）「ありがとうございます。頑張ってきた甲斐がありました」とは、担当者の弁。

他、今年度の受賞は優秀賞が、（旧）佐倉、（旧）新小岩保線、木更津、運協、佳作は（旧）新浦安、（新）津田沼でした。

おめでとうございました！

第77回地本大会②

9月9日（土）10時半～　市民会館3F

地本内で盛り上がった機関紙運動！！

千葉地本では、歴代教宣部長、編集長の尽力により、機関紙活動が活発に行なわれてきました。毎月の編集委員会なども意見交換やお互いにアドバイスを受けながら、切磋琢磨しながら盛り上がれたのは本当に良い思い出になりました。全国的に退職者が増える中で、機関紙活動も尻すぼみ状態なのはいたし方ありません。おそらく今現在、職場の機関紙発行がこんなに盛んなのは千葉地本だけかと思います。

自分もあと数ヶ月で退職となりますが、是非継承などさせていただけたら・・と思います。